



# エンカレ通信

京都版  
2021年6月号

en+courage

利用者・スタッフで作る！

広報用

京都版

## 就職者の声

4月下旬にH社様から内定を頂きました。内定を頂く前はソワソワしながら結果通知を待っていましたが、結果が分かった時はホッとしました。

エンカレッジに入ってきた当初は右も左も分からない状態で、講座やオフィスワークなどのことも分かっていなかったことが今では懐かしい思い出です。

2年間通所していましたが、スタッフさんをはじめ利用者さん達がいなかったら今の自分はなかっただろうと思います。

今まで利用者さん達が就職していくのを見ていた側ですが、いざ自分の番になると寂しい気持ちになるのと利用者さん達もこんな思いで就職されたのかなと考えています。

2年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

利用者S

## 実習報告

私は4月27日から4日間、S社様のもとで実習に励みました。

今回の業務内容は、主にタオル類や浴衣の折り畳みに従業しました。

また、タオルや浴衣の持ち運びも何度か行いました。

実習を通じて、自分は大人数と働くことや、騒がしい職場環境でも問題なく就労できること、今回の業務内容と自分はとても相性がいいことが分かりました。

できることならこの実習先に就職したいと思った一方で、担当の上司からコミュニケーションに課題があることを指摘され、最終日には疲労で体調を崩してしまったことが反省点になりました。

そこで次回は、コミュニケーションと体調に対する意識を特に重視しようと思います。

利用者Y

## 新規利用者紹介

4月からエンカレッジに通所しているTです。

エンカレッジでは、午前中は講座、午後はPCワークなどの作業を行っています。

どの作業も初めてで、最初は戸惑いましたが、スタッフの方が丁寧に教えて下さり、少しずつですがコツがつかめてきました。一方、講座では今まで知らなかったことを知る事が出来ています。このように、エンカレッジの日々は充実していると言えます。

新型コロナウイルスが流行しているので、私も感染症対策を徹底し、体調管理に気を配りながらこれからも頑張りたいです。

利用者T

4月からエンカレッジ京都を利用開始しました、Aです。

エンカレッジ京都を利用しようと思ったきっかけは、大学の先生に勧められたからです。利用体験を2回させていただき、私自身もこのエンカレッジ京都の雰囲気があるなと思い、利用を決めました。

利用を開始して早2ヶ月が経とうとしています。この2ヶ月の中で自己理解講座を受け、普段考えていなかった自分の特性について考えるきっかけになっています。

これから自分自身についてより深く理解するとともに、自分の就きたい職業につけるよう、精一杯努力していこうと思います。よろしくお願いします。

利用者A



## ソーシャルクラブ

私は京都水族館に初めて行きました。

そこでは驚くことや感動する光景がたくさんありました。

1つ目は、アザラシやオットセイの展示スペースの構造です。上のほうから岩場で寝そべっている姿を下のほうで水の中を泳ぎ回る姿や愛くるしい表情を見ることができ、飽きがこなかったです。

2つ目は、様々な種類のクラゲが見られるエリアです。そこでは少し暗い通路を歩きながら、ふわふわ泳ぐクラゲの姿を眺めることができるほか、個性的な姿のクラゲも見ることができて心が癒されました。

他にもペンギンと飼育員の相関図ボードや、オオサンショウウオを間近で見られるといったユニークな展示もあってとても楽しい時間を過ごすことができよかったです。

利用者M

私たちのグループは、梅小路公園をゴールとした散歩を行いました。

ルートや道案内を任されていた為、向かう途中によく行くカフェや神社などを紹介しつつ梅小路公園まで案内をし、嬉しいことに何名かの方に気に入って頂けました。

遠回りや裏道を通るなどをしていた為、一時間ほぼ歩きっぱなしとなり、疲れた方などが出ている為、次回もし向かうことがあるのであれば、道中の休憩や経路の短縮などもう少し気遣いを心がけると共に、道中カフェでテイクアウトを注文するのでも待ってもらおうくらいのがままを言えたらなと思います。

利用者M



## スタッフのコメント

今年も気づけば6月に入り、あつという夏を感じる季節となりました。私は東京生まれなのですが、東京に比べて京都の夏は昼夜の温度差が激しく、なかなか身にこたえるものがあります。

ところで、自分の「身」、つまり自分の身体というものを皆さんは普段どのようにケアしていますでしょうか。「自分の」というわりに、身体というものは思うようになってくれないものです。（頭痛や寝不足を自分の意思で無くせればといつも思うのですが。）とある哲学者は、自分の身体は最も身近な「他者」であると言いました。身体は自分のものであると同時に、自分ではない他人のような存在でもあるということですね。

これからの季節は特に、他人に対して失礼のないよう接するのと同様に、自分の身体にもしっかりと気配りしていけると良いと思います。引き続き、皆さんが健やかに過ごされますように。

スタッフ 遠藤

## 編集後記

エンカレ通信6月号編集長のYです。

5月の中旬から雨が毎日のように降っており、ちょっと憂鬱になりそうな毎日です。今年の近畿地方は、観測史上最も早い梅雨入りだったそうですね！

さて、今回初めてエンカレ通信の編集長を任されました。どこかで見たような感じになってしまいましたが…（ピンときた方は同志かも？）。

もし機会があればまたエンカレ通信を制作したいなと思いました。その時はよろしくお願ひしますね。それでは、皆さん体調にはお気をつけて。

利用者Y